

HACHI

令和5年 1月12日

八代市立第八中学校

学校だより 第15号

文責：校長



Harmony (調和)・Action (行動)・Challenge (挑戦)・Happiness (幸福)・Innovation (創造・革新)

2023年「卯年」～飛躍の年に～

2023年、令和5年が始まりました。今年は卯（うさぎ）年、生徒の皆さんが大きく成長し、飛躍の一年になることを願っています。保護者・地域の皆様方におかれましては、昨年も八中の教育活動にご理解とご協力をいただき、大変お世話になりました。今年もどうぞよろしくお祈りいたします。

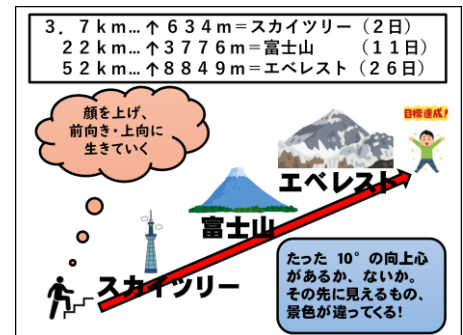


新学期の抱負 ～元気をもらいました～

3学期の始業式はコロナ対策のために、各教室をリモートでつなぎ、オンラインで行いました。各学年の代表生徒から新学期の抱負の発表がありました。1年の稲田侑子さんからは「生徒会・委員会の活動を頑張りたい。勉強時間をしっかりと確保したい。」、2年生の橋口咲良さんからは「復習を頑張りたい。テストで最高点を目指したい。学級全体で授業態度をよくしていきたい。」、3年生の満山優愛さんからは「志望校合格に向けて勉強や面接練習を頑張りたい。体調管理をしっかりとやっていきたい。」という決意が述べられました。力強く、前向きな姿に私も元気をもらいました。八中の先生方と協力しながら、全力でサポートしていきたいと思えます。

継続と積極性 ～見える景色が違ってくる～

始業式では「継続すること」「積極性を持つこと」について話をしました。例えば、毎日家から学校まで1kmの道程を歩いてくるとすると、登下校で一日2km歩くことになります。1年間に登校する日は約200日あるので、1年で400km歩くことになります。これは八代から広島までの距離、2年で800km＝大阪まで、3年で1200km＝東京まで歩くことになります。目指すゴールを見据えて、一步一步歩んでいけば確実に目標に近づいてきます。また、積極性を持ち、進む角度を10°上向きにすると、1cmで0.17cmだけ上に進めます。1mで17cm、1kmで170m登ることになります。そう考えると、3.7km歩くと634mのスカイツリーの高さに到達します。22kmで3776mの富士山、52kmで世界一高い山エベレストに登ったことになります。前述の一日2km歩くことを考えると、2日でスカイツリー、11日で富士山、26日でエベレストの高さになります。積極性を持ち、それを継続していくことで見える景色が違ってくるといえることです。八中生一人一人が自分の夢や目標を持ち、その実現・達成に向けて一日・一時間を前向きに頑張っていくことを期待しています。



どんどや ～大切にしたい地域の伝統～

1月8日（日）に砥崎の河原にて、まちづくり協議会主催の「どんどや」が行われました。当日は朝から少し冷え込んだものの、すがすがしい天候に恵まれました。宮地小・八中併せて30名以上の児童生徒が参加してくれました。妙見宮から宮地小学校の児童が御神火を運び、八中の新生徒会長の岡崎あげはさんが点火を行いました。大きなやぐらに火がつき、勢いよく燃え上がる炎は勇壮でした。皆さんの願いが天に届いたことだと思います。

前日の7日（土）の準備にも八中生が参加をしてくれました。柱となる大きな竹を運び、やぐらの組み立てを手伝ってくれました。後日、「参加してみて、どうでしたか?」と尋ねると、「当日は参加したことがあったけど、前の日に多くの人があるんな準備をされていることを初めて知りました。やぐらの立て方も知ることができてよかったです。」と答えてくれました。地域の行事に参加することそのものが教育的な効果があるなあと改めて感じました。また、地域の方から「何年生かい?」「兄弟かい?」と話しかけられている場面もありました。その様子はとても微笑ましい光景でした。参加してくれた八中生、有難うございました。そして、宮地地域の方々に感謝申し上げます。

